



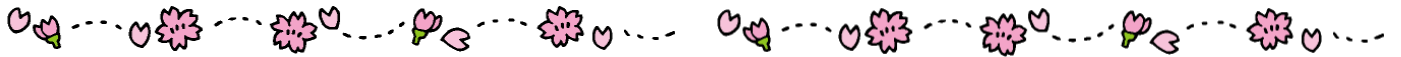
グッド! &ピース!!

なるせ保育園
3歳児
ゆり組
クラスだより No.9
R6.3.6
(懇談会)

楽しかったね!

4月からスタートしたゆり組を振り返り、子ども達にとって、以上児としての行事への参加や様々な友達との交流の中で、たくさんの経験・発見をすることができた1年であったと思います。そして日々一緒に過ごす中で子ども達一人一人の成長を感じながら楽しく過ごせました。

保護者の皆様には、さまざまな場面で深いご理解と温かいご協力をいただき感謝しております。本当にありがとうございました。



●子どもの様子●



《生活》

- ・登園後の身支度を自分で行っていきます。
- ・汗や鼻水の始末、衣服の調節、水分補給なども自発的に行う姿が見られ、清潔や健康に必要な習慣が身に付いてきました。
- ・お昼寝の準備（布団敷き）を自分でできるようになりました。「手伝って～」と、友達に頼まれると「いいよー」と答え、手伝う姿も見られます。

☆進級当初から比べて、自分でできる事が多くなり、自分で考えて行動できるようになってきました。

- ・友達と会話を楽しみながら、食事をしています。
- ・苦手なものも食べてみようとする意欲が見られるようになりました。
- ・スプーンやフォークを併用しながら進める中で、箸で食べようとする姿が多く見られるようになりました。

進級に向けて、食具の持ち方やお皿・お椀を持って食べる事、集めてきれいに食べる事など、食事のマナーや姿勢について確認をしながら言葉掛けを行っています。

☆なんでもよく食べることは、病気に負けない体づくりの基本です。絵本や紙芝居を使って体の仕組みに興味を持てるようにしたり、食材の知識を深められるようにしたり、食育活動をしています。さくら組になると、栄養士による食育教室が始まります。





《遊 び》

- ・友達同士で自分の経験を話したり、共通の話題で話しをしたりして、会話を楽しむ姿が多く見られるようになりました。
- ・なぜ、どうしての質問が多くなり、知識欲が強くなってきていると感じます。
- ・遊び用具の使い方に慣れてきて、自分達で工夫をしながら遊ぶ姿が見られます。ブロックなどでは、秀逸な作品が造りだされることもあり、表現力が豊かに育っていると感じています。
- ・友達と一緒に遊ぶ事が多くなり、友達と同じ目的に向かって協力して遊ぶ姿が見られます。
- ・友達との遊びの中でルールを守って遊ぶ大切さが分るようになってきました。そして、自分達で遊びに応じたルールを作り、それを守りながら友達と仲良く遊ぼうとする姿も見られるようになりました。
- ・年下児と関わる時には、おもちゃを貸してあげたり、作ってあげたりする姿が見られます。また、年上児との関わりでは、遊びをリードしてもらいながら遊ぶ姿を真似て、憧れる気持ちを抱きながら関わっています。

☆同じ場所、同じおもちゃで遊ぶ「平行遊び」から、おもちゃの貸し借りをしながら、お家ごっこやお店屋さんごっこ、保育園ごっこなど、ごっこ遊びをするようになり友達同士で関わって遊ぶ「連合遊び」が見られるようになりました。思いの行き違いからトラブルになることがあるので、保育者が仲立ちとなりながら、思いを伝え合えるように言葉をかけたり代弁をしたりすることで解決し、一緒に遊ぶことを楽しんでいます。

☆保育園の大きな行事、運動会やマラソンごっこ、発表会では大きな場所、大きな舞台で頑張りました。発表会の劇遊びでは小道具の絵を子ども達と一緒に制作しました。踊ったり歌ったり、セリフも覚えて披露できたことは、一人一人のそのあとの生活に自信を感じさせるものとなって、様々の事へのやる気が見られました。

☆日々の生活の中で季節の制作やぬり絵、お絵描き、粘土遊び等にも楽しく取り組んでいます。こうしたいというイメージを持つことができるようになり、それをかたちにして表現できる力や想像する力、物を観察したり、理解したりする力の高まりも見られるようになってきました。

- ・制作活動の表現方法には様々な技法があります。いろいろな素材や材料に触れて遊ぶ機会を作りながら、物の取り扱い方や性質を覚えて楽しめるようになり、積極的に取り組むようになってきました。





進級について

さくら組へ進級することで、どのようなところが今と変わるのか、お知らせします。

○毎日使用するトイレが変わります。

(スリッパを履いて排泄を行なうようになります)

○お昼寝前にフッ素洗口を行ないます。

(※事前にお家の方に詳しい用紙を配布し、同意を得た上で行ないます。)

*進級の際は、外遊び用靴や着替え棚に入っている衣類のサイズ確認をお願いします。

少しずつ子ども達から進級を意識した声が聞かれるようになり、楽しみにして張り切って過ごしている姿が見られます。今の意欲や気持ちを大切に、さくら組を見据えた活動(お昼寝の準備や片付け、4、5歳児のトイレを利用するなど)に、取り組んでいきたいと思ひます。

